

第 49 回 (株) アニマックスブロードキャスト・ジャパン放送番組審議会議事録の報告  
(令和 5 年 3 月開催)

放送法施行令第 8 条第 3 号イの規定に基づき、第 49 回放送番組に関する審議会が開催されました。その議事内容を下記にお知らせいたします。

記

開催年月日 2023 年 (令和 5 年) 3 月  
開催場所 新型コロナウイルス感染対策として、書面のみにて実施  
委員氏名 重村一、大宅映子、泊懋、中山雅葉子、脇田直枝、三枝成彰、内山隆  
(計 7 名)  
議題 審議作品: 「TV アニメーションシリーズ「永久少年 Eternal Boys」  
第 1 話～第 4 話 (各 13 分) について  
放送日程: 2022 年 10 月 15 日より放送開始 毎週土曜日 22 時 30 分  
(アニマックス)

参考) 『永久少年 Eternal Boys』

2022 年 10 月からフジテレビの深夜アニメ枠で放送開始、アニマックスも製作委員会に参加しました。本作は、アイドルアニメを好む女性層を対象に制作されたオリジナル原作で、若いイケメンではなく、おっさん 6 人がひよんなことからアイドルグループを結成し、武道館 LIVE 開催を目指す物語。

- ・ 本作品のご感想
- ・ アイドルアニメとして、頑張るアラフォーのおっさんたちを推したくなる気持ちを刺激し、自分がこのおっさんたちをスターダムへ…! という育てる気持ちを通じてファンと一緒に彼らを (武道館へと) 押し上げていく作品を目指し制作されています。第 1～4 話をご覧になられてそのようにお感じになりましたでしょうか。
- ・ その他、表現やテーマ等でお気づきの点など。

## 各委員からのご意見まとめ

- 面白い作品を見せてもらったと思いました。企画の発想が斬新である。
- 頑張るおっさんをアイドル化、いいところに視点を見つけたと思います。TX [おっさんずラブ] のように、新しい掘り起しにつながるとよいと思います。
- 実写ではなく、アニメだからできたともいえるが、一方でアニメ作品のテーマや題材の領域を広める点で今後の作品作りに参考になる。
- 「おっさんでアイドルってどういうこと？」と不思議に思うところから視聴したが、作品中に「誰でも、いつでも、人生をやり直し、輝くことができる」というセリフがある通り、全体を通していつからでも、誰でも新しいことを始められるというテーマを訴えているところに好感が持てる。
- 高齢者にはそれぞれの若い日を思い起こさせ、アラフォー以下の世代たちには希望や勇気をもたらしたのではないのでしょうか。
- リストラや倒産で再就職に苦しむ中年男の悲哀を下敷きに、若者のアイドルブームを揶揄する意味も込めて、それでも生活の為にはいやいやでも受け入れざるを得なくなった主人公の気持ちを喜劇タッチで描いて観ていて飽きがこなかった。
- 今も昔も「中年おやじ」という層は、概して煙たがられる層ゆえに、そこに光を当てるとい点です。それが同世代であるF2層に刺さるのかどうか、わかりません。
- 昨今のおっさんグループ「純烈」やドラマ「おっさんずラブ」の主人公のように、少し三枚目な部分や不器用だけど一生懸命なところを「かわいい」と思えるターゲット層は30代～40代の中で幅広いのではないかと想像する。
- コアが40代、声優ファン、アニメファンの女性ということであるがマッチしていると思う
- 意外性がない。漫画なのだからもっと強烈に差別化された物であってほしかった。
- 実写版で、もう少し尺を持って描写すれば、面白いでしょうね。例えばTX「バイブレイヤーズ」のようなキャスティング・センスをもって
- 当然考えているとは思いますが「ノイタミナ」での放送だけでなく配信を中心としたメディアの多角的利用が必要。特に劇中の人物が配信を使って個別にインフルエンサーとしての役割が出来れば、作品から派生したマネタイズの道も開けてくるのではない。

### ご意見を参考にした今後の対応

- 今回の審議会に出された意見については、編成担当及び番組制作者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で活用し、更なる番組の向上のために適切な設置を講じるよう努めて参ります。

以上